

## 意見交換資料

2019年1月に総務省が発表した2018年の住民基本台帳人口移動報告書によると、東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）への転入超過は13万9868人と、前の年と比べて1万4338人増えて、東京圏への一極集中は一層進んでいます。

静岡県では、転出超過は5583人で、都道府県別では10番目に多く、17年に比べて1583人増えています。

県内市町の状況は、転入超過は掛川市など9市町のみで、磐田市では、転出超過は176人で、近年は転出超過が続いている状況です。

そこで、本市の人口移動や移住・定住支援策の状況を踏まえて、「東京一極集中の是正」に向けて、皆様の意見や今後必要な取組みなどについてお伺いします。

## ■H30年住民基本台帳人口移動報告

転入超・転出超の上位10市町		
	市町	転入超過数
1	掛川市	324人
2	富士市	213人
3	菊川市	149人
4	長泉町	116人
5	熱海市	95人
6	森町	57人
7	島田市	38人
8	伊東市	26人
9	焼津市	1人
10	河津町	▲6人
：	：	：
26	磐田市	▲176人
27	牧之原市	▲205人
28	御前崎市	▲290人
29	御殿場市	▲294人
30	三島市	▲330人
31	富士宮市	▲340人
32	裾野市	▲460人
33	沼津市	▲535人
34	静岡市	▲1024人
35	浜松市	▲1962人
	計	▲5583人

※総務省調べ。外国人含む。▲は転出超過

## ■日本経済新聞(2019年2月1日掲載)

<p>総務省は31日、住民基本台帳に基づき、2018年の外国人を含む人口移動報告を発表した。転入者が転出者を上回る「転入超過」は東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）で13万9868人と、前の年と比べて1万4338人増えた。日本人に限れば23年連続の転入超過となっており、東京圏への人口集中が進んでいる。</p> <p>18年に都道府県、市区</p>	<p>昨年、人口集中が加速</p> <p>東京圏、転入超過13.9万人</p> <p>総務省は31日、住民基本台帳に基づき、2018年の外国人を含む人口移動報告を発表した。転入者が転出者を上回る「転入超過」は東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）で13万9868人と、前の年と比べて1万4338人増えた。日本人に限れば23年連続の転入超過となっており、東京圏への人口集中が進んでいる。</p> <p>18年に都道府県、市区</p>
---	---

①移動者(外国人含む)

年齢区分	転入超過数(一は転出超過)		
	総数	男	女
0～4歳	16	3	13
5～9	-19	-14	-5
10～14	-18	-10	-8
15～19	-85	-24	-61
20～24	4	101	-97
25～29	-4	12	-16
30～34	-71	-46	-25
35～39	2	3	-1
40～44	-25	-3	-22
45～49	43	31	12
50～54	6	10	-4
55～59	-19	1	-20
60～64	-2	-3	1
65～69	-5	-7	2
70～74	2	5	-3
75～79	-4	-1	-3
80～84	-7	-1	-6
85～89	6	1	5
90歳以上	4	2	2
<b>計</b>	<b>-176</b>	<b>60</b>	<b>-236</b>

②移動者(日本人のみ)

年齢区分	転入超過数(一は転出超過)		
	総数	男	女
0～4歳	42	9	33
5～9	-11	-9	-2
10～14	-10	-7	-3
15～19	-82	-35	-47
20～24	-68	34	-102
25～29	-25	-21	-4
30～34	-73	-49	-24
35～39	0	-1	1
40～44	-17	-2	-15
45～49	33	22	11
50～54	-5	4	-9
55～59	-24	-7	-17
60～64	-7	-6	-1
65～69	0	-4	4
70～74	2	6	-4
75～79	-4	0	-4
80～84	-7	-1	-6
85～89	6	1	5
90歳以上	4	2	2
<b>計</b>	<b>-246</b>	<b>-64</b>	<b>-182</b>